和歌山県田辺市 移住・定住・若者起業が多い起業塾「たなべ未来創造塾」を紹介した本と記事

●和歌山県田辺市龍神村に家族で移住した長男・知弘の実践活動が出版。

『子育て世代のための 快適移住マニュアル 知っておきたい、田舎でできる仕事・お金・子育て・ 地域のおつきあい』金丸知弘著 出版社:誠文堂新光社 価格 1,760 円 https://x.gd/E3sE9



「読売新聞」「TURNS」「地域人」「紀伊民報」「学校給食」「社会新報」「フードボイス」「富山テレビ」を始め31メディアで紹介。

●・『田舎の力が未来をつくる!』特別寄稿 (合同出版) 若者の起業支援・高知県と和歌山県田辺市 <u>https://x.gd/ziJgN</u> 若い人が移住・起業もしている地域のイノベーション事業を紹介。





地域に若者の事業を生み出す和歌山県田辺市「たなべ未来創造塾」





https://x.gd/mJ9PY

●魅力的で躍動する地域からの実践レポート

『田舎の力が未来をつくる!ヒト・カネ・コトが持続するローカルからの変革』 金丸弘美著 合同出版





https://x.gd/SiwuW

地域連携での新しい観光のスタイル、ゲストハウス、産官学連携人材育成事業、食の付加価値と六次産業、離島振興、再生可能エネルギーなど現場からのノウハウを満載。注目の田辺市「たなべ未来創造塾」も紹介。各地で生まれたイノベーションが新しい時代を創る! 地方創生は足元から生まれる。「週刊東洋経済」「月刊ガバナンス」「毎日フォーラム」「田舎暮らしの本」「紀伊民報」 「日本農業新聞」他38メディアで紹介。

- ●自治体向けの雑誌【実践自治 Beacon Authority】(イマジン出版) 100号記念号(12 月25日) 「これからの自治体と地方創生」をテーマに6ページを組んでいただきました。
- ●産官学金融包括の人材教育と融資と投資を
- ・「NPO ふるさと回帰支援センター」には過去最高の移住相談 ・東京圏の 20 代45%が移住に興味あり
- ・地方から女性が転出理由は「やりたい仕事、やりがいのある仕事がない」
- ・注目の高知県と和歌山県田辺市の起業支援 ・人と人との出会いの場から生まれる連携事業
- ●移住・定住・起業支援を具体化し見える化を
- デジタル田園都市の前に地域の具体的な絵づぐりを広域連携で地方の魅力を発信する
- ・農泊推進をするにはノウハウを学ぶ場を・食のブランドにはテキストの作成を





https://www.imagine-j.co.jp/beacon.html

- 雑誌特集 ●≪対談≫ 住総合雑誌「ハウジングトリビューン」2024 年 17号 9月13日発売号 イタリアのアグリツーリズムに学ぶ 都市と農村の交流人口拡大、地域経済活性化策 食環境ジャーナリスト 金丸 弘美 氏×食・農文化コミュニケーション 岡崎 啓子 氏 https://store.sohjusha.co.jp/product/ht689/
  - ●住総合雑誌「ハウジングトリビューン」2024年19号 10月11日発売号 インタビュー特集「地域活性化の成功事例に学ぶ」金丸弘美 https://store.sohjusha.co.jp/product/ht691/



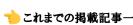






- ●農業の雑誌「月刊 NOSAI」(全国農業共済協会)「農と食で高める地域の力」連載中。 活力を創る農業・食の取り組みを毎月10ページ特集。連載は42回目となりました。
- ●第36回目 2024年7月号(7月1日発売)
- 「梅の栽培から加工販売まで手掛ける 和歌山県田辺市・(株) 濱田 (パート2)
- ●第35回目 2024年6月号(6月1日発売)
- 「梅の栽培から加工販売まで手掛ける 和歌山県田辺市・(株) 濱田 (パート1)
- ●第21回 2023年4月号 (4月1日発売)
- 「果樹栽培とジビエ加工販売を連携 和歌山県田辺市・日向屋の経営戦略」





https://www.kanamarujp.com/yotei/yoteidetail.php?&no=1257&a=2024

●食の雑誌「味の味」(アイディア)http://www.ajinoaji.com/

連載中 エッセイ『地食が面白い』

<u>夢と熱気にあふれる「たなべ未来創造塾」(2018-04-01)(左) https://x.gd/lvsBb</u>

**田辺市龍神村は果樹と人の縁があふれてる** (2017-04-01) (右)rensai11028.pdf









● リポート タカラは足元にあり! (monthly 信用金庫 2018 年 5 月号)





journal20180510.pdf

●第21回PPPセミナー公民連携 D チャンネル開催(2022 年 10 月 18 日)

「実践! 地域活性化~地域とともに公民連携を強化しよう~」





 $\underline{https://www.kanamaru-jp.com/yotei/yoteidetail.php?\&no=1144\&a=2022}$ 



## ●住生活産業総合情報誌「ハウジングトリュビューン」

## 連載中 田舎再生の現場から » Housing Tribune Online

https://htonline.sohjusha.co.jp/rensai/kanemaru-report/page/5/



♣ 金丸弘美

空き家の管理・清掃・メンテナンスを

2019.5.13

**3人の専門職が連携して開始** case4. 和歌山県田辺市その②



♣ 金丸弘美

「たなべ未来創造塾」のOB、異業種交流が好循環を創出 英語の講師から人 気パン店経営者への華麗な転身も

case4 和歌山県田辺市その①



● 金丸弘美

2018.10.16

多様なメンバーでリノベ事業を展開 民家から生まれたゲストハウスに多く の海外客

case1. 和歌山県田辺市



東京から能神村に移住 ジャムづく り、カフェ経営などで生計 空き家を リフォームしてゲストハウスに

case4. 和歌山県田辺市その⑤



金利が 倉庫をリノベしてコミュニティーの場 を創出 地域へ貢献 人脈が生まれ工務店 の受注増にも

case4. 和歌山県田辺市その④後編



♣ 金丸弘美

新築からリフォーム、介護、さらには 発達障害の塾まで お客のニーズをしっ かりキャッチして新事業を展開

case4. 和歌山県田辺市その④前編



● 金丸弘美 2019.62/ 空き家改修し子育てもしやすい賃貸住 宅に 関係をつくり得来的には新築需要 につなぐ

case4. 和歌山県田辺市その③

